

# 《からすやま篇》《たかねざわ篇》全編概成報告

## ～研究の意義・効果等の分析～

### ■ 唱歌の活用事例 ■



唱歌を披露する市民グループ『歌えパンパン』のみなさん!  
(「那須烏山市もは祭り・龍のぼり祭り」/2017.5.20)



### ■ 構成要素の分析 ■

現代版烏山線鉄道唱歌の製作  
構成要素の分析

分類	鉄道唱歌第一集(1900年)		烏寶線鉄道唱歌(1930年)		現代版鉄道唱歌(からすやま篇) (2016年)		現代版鉄道唱歌(たかねざわ篇) (2017年)	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
① 自然・自然的景観	47	22.8	11	20.4	13	20.6	9	25.7
② 歴史・歴史的景観	61	29.6	13	24.1	24	38.1	4	11.4
③ 建造物(教育)	0	0	3	5.6	0	0	0	0
④ 建造物(産業)	0	0	1	1.9	0	0	1	2.9
⑤ 建造物(交通・通信・土木)	19	9.2	6	11.1	8	12.7	6	17.1
⑥ 地名	69	33.5	19	35.2	10	15.9	4	11.4
⑦ 名物・名産・土産・伝統	10	4.9	1	1.9	8	12.7	11	31.4
合計	206	100	54	100.0	63	100.0	35	100.0

各唱歌ごとに、構成要素の分析を実施。

現代版烏山線鉄道唱歌の製作  
構成要素の分析  
構成要素の分析により

- 《からすやま篇》では  
歴史・歴史的景観の比率が**38.1%**と高い。
- 《たかねざわ篇》では  
名物・名産・土産・伝統の比率が**31.4%**と高い。

↓

- (1) 4つの唱歌に対し分析を実施することで、**各唱歌の持つ特徴**が明らかになる
- (2) 各市町の**成り立ちを把握**することができる

### ■ まとめ ■

まとめ

2014年度より実施した烏寶線鉄道唱歌の解明、地域資源回遊マップの製作において、**市民との協働形態**が構築された。

その結果、今回取り組んだ『現代版烏山線鉄道唱歌』の概成に結びついた。

- WBS開催による取り組みにより
  - 市民** ……地域の誇り・魅力の再確認・再認識
  - 訪問者** ……軽快な耳慣れたメロディに触れながら地域文化を学ぶ案内書として機能

■ 唱歌の全線完成により

- (1) 『現代版烏山線鉄道唱歌』の歌詞に盛り込まれた文言は、当該地域の**代表的な歴史や自然、文化景観** それそのまま地域の**魅力情報** である。
- (2) 地域資源構成比では《からすやまエリア》は“歴史・歴史的景観”《たかねざわエリア》では“名物・名産・土産・伝統”が高い比率を占めた。これは、**各々の地域の成り立ちの差異が大きく起因**しており、それはそのまま両地域のこれからのまちづくりの方向性を示唆しているものと考えられる。

## ■ 概成した『現代版烏山線鉄道唱歌』 ■

### ■ 現代版唱歌(全線)の構成比率 ■

分類	件数	割合(%)
① 自然・自然的景観	22	22.4
② 歴史・歴史的景観	28	28.6
③ 建造物(教育)	0	0
④ 建造物(産業)	1	1.0
⑤ 建造物(交通・通信・土木)	14	14.3
⑥ 地名	14	14.3
⑦ 名物・名産・土産・伝統	19	19.4
合計	98	100.0



- 昇る朝日に煌めいて(きらめいて) / 旅立ち嬉し(うれし) 烏山  
アキユムが描く未来地図 / 踏み出す足も軽やかに
- 光と戯る(たわむる) 那珂川の / ゆたかな流れ水清く  
若鮎躍る水飛沫(みずしぶき) / 八溝の裾野やなの歓声(こゑ)
- 450(しひゃくごじゅう) の季(とき) 重ね / 名にし負うかな山あげの  
見得切る絢爛(みえきるけんらん) 舞い姿 / 常磐津の音(ときわづのね) も晴れやかに
- 常春公が祀られし / 寿龜山神社の鳥居より  
七曲り(ななまがり) 経て城跡(しろあと) は / 古(いにしえ) の栄え語り継ぐ
- 那須家縁の(なすけゆかりの) 天性寺 / お救い小屋で知られたる  
勅額賜る(ちよくがたまわる) 泉深寺 / 銀杏(いちょう) の大樹戯か(おごそか) に
- 水面彩る(みなもいろどる) 橋と橋 / 姿かたちは違え(たがえ) ども  
興野山あげ 烏山 / 夢懸け渡す虹のごと
- 遺産となりし境橋 / 3連アーチも麗らか(うららかに) に  
緑滴る(みどりしたたる) 落石の / 紅葉(もみじ) の頃はさらに映え
- 南に臨む(のぞむ) 下境 / 千年の技(ちとせのわざ) を引き継ぎし  
奉書 程村 和紙の里 / 簀子(すこ) に躍る夢模様
- 峯の上なる国見には / たわわに弾ける(はじける) みかんあり  
露地栽培の北限地 / 雲海の里と知られたり
- 電車はほどなく滝駅へ / 轟音響く水煙(みずけむり)  
大釜小釜龍門は / 太平寺にもほど近し
- 神長(かなが) の小高い山裾に / 木漏れ日ゆれる洞(ほら) ありて  
戦車工場あとかたは / 平和の尊さ語り継ぐ
- 稲穂のうねり大波の / 沃野の大地(よくやのたいち) 進みゆく  
にわかに騒(かた) りしトンネルは / レールも軌(きし) む急勾配
- 小壠を過ぎて荒川の / 流れに渡す鉄の橋  
那須光隆(なすのみつたか) 築城と / 伝えし城も慰ばれる
- 眺め涼しき荒川の / 豊かな恵み物語る  
大和久 小河原 十二口 / 往古の生活(おうこのくらし) 夢のまに
- 大地の鼓動悠久の / 土地に刻みしジオパーク  
太古のロマン物語る / クジラの化石見つけたり
- 田野倉の里女楽寺 / 名ある古刹(こしゃ) と知られけり  
山門 薬師 眺めつつ / やがて向かう(むこう) は鷲野山
- 陽炎(かげろう) ゆれる草の群れ / 八幡太郎義家の  
譜れ(しるべ) もゆかし官衙址(かんのあざ) / 長者ヶ平雲高し
- 町の根幹支えたる / 稲穂の大波黄金色  
夕日に映えるあさひ橋 / 飛翔(とびた) つびばり空高く
- 台新田(だいしんでん) の柚子香る / 緑の森の高台の  
元気誘う時空間(じくうかん) / 温泉 癒し 憩う村
- 仁井田を出でて花岡へ / 水面(みなも) に映える緑苗(みどりなえ)  
たんたん田んぼの高根沢 / 野州米にて名も高し
- 病苦患い和らげし / 宇津家(うつけ) 秘伝の至宝薬(しほうやく)  
天下の名声轟くは / 鉄路延伸故もあり
- 樹齢(よわい) 重ねて300年 / 大地に息づく”いとひば”と  
地藏菩薩の笑み優し / 小春日(こはるび) 揺れる浄蓮寺
- 流れる曲線反り屋根の / 荘厳(しょうこん) なるかな御社(みやしろ) は  
大きな神籤(みくじ) 鏡餅 / 安住神社 閑静(しずか) なり
- 首都圏整備の一翼を / 担いし高き技術力  
ホンダ ハイテク エコロジー / 久遠(くおん) の栄え支えゆく
- 皇室縁の牧羊場 / 拓きし大地緑なる  
賓客(まろうど) 訪(おと) う丘の上 / 御料牧場誉れ(ほまれ) なり
- 煌めく陽光(ひかり) 揺れる小波(なみ) / グリーンパーク河川敷  
アスレチックで汗流し / コスモス畑で癒されて
- 日光連山雪化粧 / ボニーワーレン鉄橋は  
流れ激しき鬼怒川に / 煉瓦橋脚麗(うるわ) し
- 東北本線交わるは / 宝積寺駅起終点  
生まれ変わりし石蔵に / マルシェ 音楽 希望(ゆめ) 集い